

一般社団法人山口県医師会平成28年度第19回理事会

平成28年12月22日(木) 午後5時～午後6時

河村会長、吉本・濱本副会長、林専務理事、弘山・萬・加藤・藤本・今村・沖中
常任理事、白澤・香田・中村・清水・舩津・山下理事、藤野・篠原・岡田監事

協議事項

1 第12回医療関係団体新年互礼会について

1月7日(土)に開催する互礼会の出席者が確定し、当日の次第及び役職員の担当等について協議を行った。

人事事項

1 山口県人権施策推進審議会の委員について

山口県では、人権に係る施策の推進に必要な事項についての調査及び審議に関する事務を標記審議会で行うこととなっている。山口県環境生活部長より今村常任理事への就任依頼があり、推薦することが決定した。

報告事項

1 医事案件調査専門委員会(11月24日)

病院2件、診療所1件の事案について審議を行った。(林)

2 山口県医療事故調査支援団体事務連絡協議会(11月29日)

厚生労働大臣から告示された県内の医療事故調査支援団体が山口県医師会へ参集し、施行から1年を経過した医療事故調査制度についての状況報告、情報交換及び研修等を行った。(林)

3 都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会(12月1日)

日本医師会医師賠償責任保険の運営に関する経過報告に続いて、岩手県医師会から医療事故紛争対策と活動状況の報告が行われた。その後、医療事故調査制度の最近の動きの報告及び質疑応答等が行われた。(中村)

4 日医医療事故調査制度支援団体統括者セミナー(12月7日)

日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター)から日医が委託を受けて、各都道府県の支援団体統括者を集めた標記セミナー(前期)が開催された。(1)医療事故調査制度の概要、(2)医療事故報告における判断：演習、(3)医療事故報告における判断：講義、(4)初期対応と情報の収集・整理、(5)院内調査の方法と調査結果報告書のまとめ方、(6)支援団体の支援のあり方・具体的内容について、(7)演習(調査報告書をレビューする)、の7題の講演と演習が行われた。(林)

5 第3回健康教育委員会(12月8日)

平成28年度健康教育テキスト「腰部脊柱管狭窄症」の文言・挿絵について最終修正を行った。また、来年度のテーマを「食物アレルギー」にすることが決定した。

(藤本)

6 HIV 医療講習会（12 月 10 日）

山口県健康増進課の清水恭子 主任による「山口県の HIV /エイズの現状と対策」、山口大学医学部附属病院輸血部の藤井康彦 准教授による「山口県における HIV 診療の課題－早期診断と曝露対策－」の講演 2 題、広島大学病院輸血部/エイズ医療対策室の齊藤誠司 助教による特別講演「これなら大丈夫、プライマリケア医が知っておきたい HIV 感染症の基礎知識・曝露事故への対応」が行われた。（加藤）

7 第 7 回山口県訪問リハビリテーション実務者研修会（12 月 10 日）

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を対象に、山口コ・メディカル学院（山口市）で開催された標記研修会に出席した。また、パネルディスカッション「活動・参加につながる訪問リハビリテーションを提供していくために、どのような連携を図っていくべきか？」のパネラーとして発言した。（河村）

8 日医かかりつけ医機能研修制度平成 28 年度応用研修会（12 月 11 日）

(1) かかりつけ医の倫理、(2) 生活習慣病、(3) フレイル予防、高齢者総合的機能評価（CGA）・老年症候群、(4) かかりつけ医の摂食嚥下障害、(5) かかりつけ医の在宅医療・緩和医療、(6) 症例検討の講義 6 題が行われた。（加藤）

9 主治医意見書の書き方講習会（12 月 13 日）

県立総合医療センターにおいて、意見書の書き方講習及び質疑応答を行った。参加者 36 名。（山下）

10 山口大学第 49 回学長選考会議（12 月 14 日）

学長の業務執行状況の評価の実施、「次期学長選考へ向けての申し送り事項」に関する検討等について協議を行った。（今村）

11 山口大学第 75 回経営協議会（12 月 14 日）

学術指導制度の新設、就業規則等の一部改正、国立大学法人山口大学公開講座講習料規則の一部改正等について協議を行った。（今村）

12 日医第 1 回地域医療対策委員会（12 月 14 日）

日本医師会長からの諮問「地域医療構想に基づく将来の医療提供体制に向けて」及び今後の審議の進め方について、意見交換を行った。（弘山）

13 社会保険診療報酬支払基金山口支部幹事会（12 月 14 日）

役員の再任及び選任、データヘルス時代の質の高い医療の実現に向けた有識者検討会の審議状況、懲戒処分等について報告が行われた。（河村）

14 自賠責保険研修会（12 月 15 日）

講演「自賠責保険（共済）のしくみ」（損害保険料率算出機構山口自賠責損害調査事務所：矢次重雄 所長）及び特別講演「外傷性胸郭出口症候群の診断と治療」（(医)Y&K かい整形外科医院：甲斐之尋 理事長）が開催された。参加者 46 名。
(清水)

15 個別指導「診療所」（12月15日）

診療所7機関について実施され立ち会った。（萬、船津）

16 第2回山口県助産師出向支援導入事業協議会（12月15日）

助産師出向に関する取組みの状況として、助産師出向支援コーディネーター等の活動報告、同出向に関する調査結果の報告、及び課題と対策についての協議が行われた。（沖中）

17 主治医意見書記載のための主治医研修会（12月17日）

「介護保険制度について」（山口県健康福祉部長寿社会課介護保険班 中村真実子主任）及び「神経内科からみる主治医意見書記載のポイント～認知症を主体に～」（独立行政法人国立病院機構柳井医療センター 西川智和 先生）の講演を行った。受講者26名。（萬）

18 県民公開講座「学ぼう、自らを守ることを！」（12月18日）

「県民の健康と医療を考える会」の主催により開催した。神戸学院大学現代社会学部の中田敬司 教授による基調講演「私たちがなすべき防災対策、現場から見よう！聞こう！学ぼう！」、健康体操の後、三田尻病院長、済生会山口総合病院、山口県歯科医師会、徳山医師会病院より熊本地震における災害支援活動の報告が行われた。また、広島県薬剤師会のモバイルファーマシー（災害対策医薬品供給車両）の展示と見学が行われた。（河村、今村）

19 山口県医療対策協議会医師配置調整部会（12月19日）

緊急医師確保対策枠貸与者の配置、医師修学資金貸与者の平成29年度配置方針について協議を行った。（河村）

20 山口県社会福祉協議会第2回地域福祉推進委員会（12月20日）

第5次福祉の輪づくり運動推進圏域活動計画に基づく各団体の活動報告及び計画の中間見直し、「地域福祉課題提言部会」からの提言について協議した。（今村）

21 日医第1回医療政策会議（12月21日）

議長・副議長の指名後、会長諮問「社会保障と国民経済－医療・介護の静かなる革命－」についてフリートーキングを行った。（河村）

医師国保理事会 第15回

1 山口県国保連合会第4回理事会（12月20日）

国保制度改善強化全国大会の報告等が行われた。（河村）